

平成 22 年度 個別研修 安全衛生研修会 開催案内

今回の研修会は、**危険予知(KY)**と**危険予知訓練(KYT)**の基本的な手法に関する研修会です。今年度採用された長谷川明生・竹田諭司両氏が採用前に勤務していた企業における、これらの活用事例や実際の取り組みを紹介していただきます。

実際に一般企業で行われている危険予知活動に触れることは、皆様の今後に役立つのではないのでしょうか。今回の研修会は希望者のみで、技術職員全員が対象ではありません。内輪の研修ですので、お気軽にご参加ください。希望者は9月15日(水)までに竹田(E-mail:takeda@mech.tottori-u.ac.jp)までご連絡ください。

危険予知(KY)とは、工場や建設現場などで採用されている、労働災害や事故の原因となる可能性のある不安全行為や不安全状態を予知・予測することです。

危険予知訓練(KYT)とは、職場リーダーを中心にグループ全員によるグループ討議を通じて、短時間で作業に伴う危険性を明確にし、その解決を図る能力を高め向上させるための訓練です。

日 時 平成 22 年 9 月 21 日(火) 9:00 ~ 11:00

場 所 工学部24番講義室

日 程

9:00~11:00 発表「危険予知(KY)の概要と活用について」

長谷川明生(設計・創造系技術グループ)

竹田 諭司(ものづくり系技術グループ)

11:00~11:20 フリーディスカッション

対 象: 技術職員の希望者

問合せ先: 工学部技術部 竹田諭司
(工学部技術部研修委員会委員)

内 線: 4112 (機械工学科技術支援室)

メール: takeda@mech.tottori-u.ac.jp